

問1 日本の都道府県別の統計において、レモンの収穫量が全国の約6割にあたる61.7% (2016年) を占め、日本一の産地となっている都道府県はどこですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)

1. 広島県 2. 愛媛県 3. 岡山県 4. 山口県

問2 中国地方の日本海側に位置する2つの県のうち、統計データにおいてみかんや肉用牛の生産割合が比較的低く、かき類などの水産物の生産が一定の割合を占める特徴を持つ県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)

1. 島根県 2. 鳥取県 3. 山口県 4. 広島県

問3 中国・四国地方では、中国山地と四国山地という2つの山地が並行するように位置しています。この地形的条件が瀬戸内地方の気候に与える影響を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。 2. 冬は南東からの季節風が中国山地に、夏は北西からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。 3. 冬は北西からの季節風が四国山地に、夏は南東からの季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が多くなる。 4. 年間を通じて強い北西の季節風が吹き続けるため、雲が山地を越えてしまい、瀬戸内沿岸には雨が降らなくなる。

問4 四国地方の各県の県庁所在地について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2025年 高知公立入試 類似)

1. 愛媛県の県庁所在地は松山市であり、夏目漱石の小説の舞台にもなった温泉地がある。 2. 徳島県の県庁所在地は松江市であり、鳴門の渦潮に近い場所に位置している。 3. 香川県の県庁所在地は高知市であり、讃岐うどんの生産が非常に盛んである。 4. 高知県の県庁所在地は徳島市であり、太平洋に面したカツオ漁の拠点となっている。

問5 瀬戸内海を挟むように位置する2つの山地について、北側の中国地方に連なる山地と、南側の四国地方の中央部を走る山地の名称を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)

1. 北側：中国山地、南側：四国山地 2. 北側：四国山地、南側：中国山地 3. 北側：飛騨山脈、南側：木曾山脈 4. 北側：筑紫山地、南側：九州山地

問6 香川県において「ため池」が数多く作られてきた理由として、気候や地形の背景を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。 2. 大規模な河川が頻繁に氾濫を起こすため、洪水による被害を一時的に食い止める遊水地が必要だったから。 3. 火山灰が堆積したシラス台地が広がっており、地表に水が溜まりにくいいため、人工的な貯水施設が必要だったから。 4. 冬に季節風の影響で大量の雪が降るため、春先の雪解け水を貯蔵して工業用水に転用する必要があったから。

問7 1998年度から2016年度にかけての、四国と中国・京阪神方面を結ぶ交通機関の利用者数の変化について、統計上の傾向を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 高速バスと自動車の利用が増加する一方で、船舶の利用者は大幅に減少した。 2. 鉄道と航空機の利用が増加したため、自動車の通行台数は減少した。 3. 船舶の利用者が大幅に増えたことで、瀬戸内海の定期船航路が拡大された。 4. 全ての交通機関において、利用者が一律に増加する傾向が見られた。

問8 日本の気候区分のうち、年間を通して降水量が少なく温暖な「瀬戸内の気候」が見られる地域において、安定した農業経営を行うために発達した施設や仕組みとして正しいものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)

1. 雨の少ない時期の灌漑用水として利用するための「ため池」の築造 2. 冷たい風から作物を守るために、家の周りに「屋敷林」を植える工夫 3. 洪水の被害を避けるために、住居を周囲より高く盛った土の上に建てる「輪中」 4. 火山の噴火による堆積物で覆われた土地で、水持ちを良くするための「客土」

問9 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)

1. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。 2. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。 3. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。 4. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 広島県	瀬戸内海の温暖で降水量が少ない気候は、柑橘類の栽培に適しています。特に広島県はレモンの生産において圧倒的なシェアを誇っており、全国の半分以上の収穫量を占める日本一の産地です。問題文にある「収穫量6割以上」という数字は、広島県を特定する大きな指標となります。
問2	答え 1 島根県	中国地方の日本海側、いわゆる山陰地方には島根県と鳥取県が並んでいます。島根県は、隣接する鳥取県と比較して農産物の構成が異なり、中海や宍道湖などでの水産資源の活用が特徴の一つとして挙げられます。
問3	答え 1 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。	日本の気候は季節風の影響を強く受けます。冬は日本海側から湿った北西の季節風が吹きますが、中国山地がこれを遮るため、山陰側で雪や雨が降り、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込みます。逆に夏は太平洋側から湿った南東の季節風が吹きますが、四国山地がこれを遮るため、四国地方の太平洋側で雨が降り、瀬戸内側には湿った空気が届きにくくなります。この仕組みにより、瀬戸内地方は年間を通じて降水量が少なくなります。
問4	答え 1 愛媛県の県庁所在地は松山市であり、夏目漱石の小説の舞台にもなった温泉地がある。	愛媛県の県庁所在地である松山市には、日本最古の温泉の一つとされる道後温泉があり、夏目漱石の小説『坊っちゃん』の舞台としても有名です。島根県の県庁所在地である松江市や、香川県の県庁所在地である高松市、徳島県の徳島市、高知県の高知市など、四国およびその近隣の県庁所在地は名称や位置関係が試験で問われやすいため、正確な知識が求められます。
問5	答え 1 北側：中国山地、南側：四国山地	瀬戸内海は、北側を本州の中国山地、南側を四国地方の四国山地に挟まれた地形的な特徴を持っています。中国山地はなだらかな山々が続くのが特徴であり、四国山地は険しい山地が連なっています。これら2つの山地の位置関係を把握することは、地域の気候や産業を理解する上での基礎となります。
問6	答え 1 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。	香川県の讃岐平野周辺は、四国山地によって南からの湿った空気が遮られるため、雨が降りにくい気候（瀬戸内の気候）にあります。また、急峻な山地が多く河川の距離も短いため、一度降った雨がすぐに海へ流れてしまうという地形的制約もありました。これらの理由から、安定的な農業経営を行うために「ため池」を築いて水を貯める仕組みが発達しました。洪水対策の遊水地は低湿地に見られる特徴であり、シラス台地は九州南部、積雪の利用は日本海側の地域で見られる特徴です。
問7	答え 1 高速バスと自動車の利用が増加する一方で、船舶の利用者は大幅に減少した。	本州四国連絡橋（神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルート）の整備により、陸路による移動の利便性が飛躍的に向上しました。1998年度から2016年度の統計数値を比較すると、高速バスの利用者は約176万人から452万人へ、自動車の通行台数は約833万台から1454万台へと大きく伸びています。その一方で、それまで移動の主役であったフェリーなどの船舶は、約708万人から187万人へと激減しており、鉄道や航空機も減少傾向にあります。
問8	答え 1 雨の少ない時期の灌漑用水として利用するための「ため池」の築造	瀬戸内の気候は、他の気候区分と比較して年間降水量が1000～1200mm程度と少ないことが特徴です。このような環境で稲作を継続するためには、降った雨を逃さず貯めておく「ため池」が不可欠でした。香川県の満濃池（まんのういけ）に代表されるように、この地域には現在も多くのため池が残っており、地域の農業を支える重要なインフラとなっています。他の選択肢は、東北地方の防風対策（屋敷林）、濃尾平野などの低地（輪中）、シラス台地（客土）に関連する特徴であり、瀬戸内地域の気候的特徴とは異なります。
問9	答え 1 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。	高松市は瀬戸大橋を通じて岡山県とつながっており、四国のなかでも特に本州との結びつきが強い都市です。他の選択肢はそれぞれ徳島市、松山市、高知市の特徴を述べています。四国地方の学習では、これら4つの県庁所在地の位置関係と、本州とのつながり方（ルート）の違いを理解しておくことが重要です。